

2024 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

北陸大学

2025 年 5 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定） 北陸大学動物実験委員会規程（2018 年 5 月 29 日制定） 北陸大学附属研究施設規程（2022 年 2 月 13 日制定） 動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料

北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定） 北陸大学附属研究施設規程（2022 年 2 月 13 日制定） 北陸大学動物実験施設利用の手引き 動物実験計画書 動物実験計画審査書 動物実験計画（変更・追加）承認申請書 動物実験（終了・中止）報告書 動物実験結果報告書 動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 北陸大学動物実験規程、北陸大学附属研究施設規程、北陸大学動物実験施設利用の手引きが適正に定められており、動物実験計画書の提出、審査、承認、結果報告、自己点検・評価の実施体制が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定） 北陸大学組換え DNA 実験安全管理規程（平成元年 5 月 30 日制定） 遺伝子組換え実験動物等搬入申請書 遺伝子組換え実験動物等の譲渡承諾書 遺伝子組換え実験動物等の授受に際しての研究機関承認・施設承諾確認書 遺伝子組換え実験動物等の譲渡・提供・委託に際しての情報提供書 遺伝子組換え実験動物等の授受のための動物健康及び飼育形態調査レポート
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 北陸大学動物実験規程、北陸大学組換え DNA 実験安全管理規程が適正に定められており、遺伝子組換え動物の譲渡に関して、遺伝子組換え実験動物等搬入申請、譲渡承諾、研究機関承認・施設承諾の確認、情報提供、動物健康及び飼育形態の確認体制が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定）
北陸大学附属研究施設規程（2022 年 2 月 13 日制定）
飼養保管施設設置申請書様式
動物実験室設置申請書様式
施設等廃止届け様式
北陸大学動物実験施設利用の手引き
北陸大学動物逸走事故対応マニュアル
北陸大学動物実験施設における緊急時対応マニュアル
動物実験委員による施設視察報告書（年 2 回）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

北陸大学動物実験規程、北陸大学附属研究施設規程、北陸大学動物実験施設利用の手引き、北陸大学動物逸走事故対応マニュアル、北陸大学動物実験施設における緊急時対応マニュアルが適正に定められており、飼養保管施設設置、動物実験室設置、施設等廃止の体制が整っている。また、各施設に管理者（学長）、実験動物管理者（薬学部及び医療保健学部動物施設主任）、飼養者が配置され、適切に管理されている。年に 2 回、動物実験委員による動物実験施設視察を行い、適切に管理されていることを確認している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

慰霊祭を学校の行事として開催した。

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験委員会規程（2018 年 5 月 29 日制定） 2024 年度第 1 回動物実験委員会議事録（令和 6 年 5 月 14 日開催） 2024 年度第 2 回動物実験委員会議事録（令和 6 年 11 月 15 日開催） 2024 年度第 3 回動物実験委員会議事録（令和 7 年 2 月 17 日：メール会議）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内動物実験委員会規程に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書 動物実験計画審査書 動物実験計画（変更・追加）承認申請書 動物実験（終了・中止）報告書 動物実験結果報告書 動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告、自己点検・評価が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

■ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 遺伝子改変動物実験室設置申請書 組換え DNA 実験計画書 遺伝子組換え生物等及び拡散防止措置の一覧表 北陸大学遺伝子組換え実験施設利用申請書 組換え DNA 実験（経過・終了・中止）報告書 動物実験結果報告書 動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当する実験について、事故等の報告はなかった。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定） 北陸大学動物実験施設利用の手引き 北陸大学動物逸走事故対応マニュアル 北陸大学動物実験施設における緊急時対応マニュアル 微生物モニタリング記録 実験動物飼養保管記録簿 実験動物死体保管記録簿 実験動物飼養日誌 動物実験委員による施設視察報告書（年 2 回）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定） 北陸大学動物実験施設利用の手引き 飼養保管施設設置承認申請書 動物施設内温湿度記録 動物実験施設入退者管理記録 動物実験委員による施設視察報告書（年 2 回）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 施設の設置時に動物実験規程に求める設置基準を満たしていることを委員会が確認しており、毎年の自己点検票の提出によって、適正に維持管理されていることを把握している。また、年 2 回、委員による施設視察を行い、施設の維持管理状況を確認し、学長に報告している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 北陸大学動物実験規程（2018 年 5 月 29 日制定） 動物実験教育訓練受講済確認証（教育訓練受講者名簿） 教育訓練資料・スライド
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する基本指針に則した教育訓練が実施されている。2021 年度より、動物実験委員長と第 1・2 動物実験施設（薬学キャンパス）主任、第 3 動物実験施設（太陽が丘キャンパス）の動物実験委員の計 3 名のうち少なくとも 1 名が実験動物管理者向けの教育訓練（公私立大学実験動物施設協議会主催）を対面あるいはオンラインで毎年継続して受講し、適正な動物実験の管理に努めている。動物実験実施者と飼養者は全員、毎年実験動物管理者主催の教育訓練を受講している。なお、実習を行う学生を対象とした教育訓練も授業内で実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する自己点検・評価報告書

動物実験結果報告書

動物実験の自己点検票

動物実験に関する検証結果報告書

(動物実験に関する外部検証事業：公益社団法人日本実験動物学会)

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験に関する自己点検・評価報告書、動物実験実施状況を本学ホームページ上で適正に公開している。また、2020 年 1 月 13 日付で公私動協より入会承認通知書（承認日：2020 年 4 月 1 日）を受領している。2021 年度に公益社団法人日本実験動物学会動物実験に関する外部検証事業による外部検証を実施した。この外部検証結果報告書を本学ホームページ上で適正に公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

承認され実施された各動物実験計画に対する、動物実験結果報告書と動物実験の自己点検票は、動物実験委員全員による確認を行い学長に伝えるとともに、必要があれば学長および実験責任者に助言している。

全動物実験施設内の視察点検を、動物実験委員で年に 2 回行い学長に伝え、必要があれば助言している。

小型圧力容器の定期自主検査点検を年に 2 回行っている。